

# あそびのとしりつ

## NO. 5

～能登を忘れない  
西宮からつなぐ想い～

<発行元>

西宮市社会福祉協議会  
すまいるプロジェクト  
TEL:0798-23-1140  
FAX:0798-23-3910

2025年12月発行



10/5 防災イベント

西宮からできること

想いを届けよう！～西宮市民のメッセージを能登へ～

アクタ西宮（西宮北口）での防災イベント「アクタあそ BOSAI」に能登半島地震の復興ブースを出店。運営には高木地区社会福祉協議会、瓦木地区社会福祉協議会の地域活動者の皆さん、地域共生館ふれののキッズボランティアや大学生などに協力いただきました。



「物産コーナー」には地元が石川県の方、能登地震のボランティアに行かれた方などが多く訪れてください、商品はほぼ完売しました。

「メッセージコーナー」には、能登の復興にむけた想いを熱心に書く市民の方々の姿がありました。

メッセージは  
能登へ！



前号で紹介した関西学院大学主催の能登地震支援活動、今年度3回目の交流活動(10/11～12)に社協職員も同行。加賀の歴史ある「殿様道」を歩きながらお話を聞く中で、今も昔も地域のつながりを大切にされていると感じました。交流の最後には、アクタで書いていただいたメッセージをお渡しし、能登を応援する気持ちや復興を祈る気持ちを豊川地域の方々にお届けしました。

### 能登の美味しさ！楽しさ！大発見 vol.2

#### “海”からの贈り物 「能登牡蠣だし しょうゆ」

牡蠣と言えば広島や赤穂などを思い浮かべますが、能登も生産量が全国でベスト10に入る牡蠣の産地、被災地となった七尾市や穴水町のある七尾湾で多く生産されています。

能登牡蠣の特徴は肉厚で濃厚、甘みが濃厚、一番美味しい時期は1～2月と言われています。

その能登牡蠣を使った「能登牡蠣だし しょうゆ」はまろやか、そして牡蠣の甘さ感じるしょうゆです。

「卵かけご飯にすると絶品！」という人が多いですが焼き飯の味付けにしたら子どもたちにも好評、もちろん冷ややっこも美味しいいただけますよ。

あなたの絶品レシピ、ぜひ教えてください！！

物産販売等に関するることは地区担当まで！



やわらかな  
能登牡蠣  
食卓の  
輪

## 能登のこと、能登支援に取り組む学生たち自身が西宮で伝える！！

11/3、上ヶ原南小学校で行われた「うえみなフェス」。10月に能登支援に行った関西学院大学生たちが自分たちの活動を伝える機会として、パネル展示や子どもたちにむけたクイズなどで参画しました。

### 能登支援活動報告のパネル展示



西宮の方々に被災地の様子を知ってもらい、引き続き西宮から能登を応援しよう！！

～ 学生たちの想い ～

子どもたちに分かりやすく能登をしってもらうために、クイズをつくってみよう！！

### 工夫してつくったクイズコーナー



100人以上の子どもたちがクイズに参加、石川・能登を身近に知る機会となりました。他にも「能登に寄付したい」「能登を応援できる機会があって良かった」という方などもおられ、学生たちの想いが伝わった一日になりました。

～ クイズの一例です ～

第1問 石川県能登の方言「きのどくな」はどんな意味？

- ①おいしい ②ありがとう ③いってらっしゃい ④おはよう

第2問 石川県にある有名な岩の名前は？

- ①ハート岩 ②ねこ岩 ③ゴジラ岩 ④ラクダ岩

こたえ…第1問 ② 第2問 ③



珠洲市にある岩の写真

### 社協職員の まなび

いつ起きるか分からない災害に備えた研修等の様子をお届けします。

### NVNAD ゼミ「震災 31 年 誰もが助かる社会を構想する」に参加して

「西宮が被災した時、社協職員として被災地支援を考え、行動できるようになる」のために、何かしなければと悩んでいた時に NVNAD ゼミの案内があり参加した。NVNAD(日本災害救援ボランティアネットワーク)は阪神・淡路大震災をきっかけに生まれた、兵庫県認証第1号の NPO 法人であり、西宮市社協とも多くの災害支援活動を一緒にしてきた団体である。ゼミに参加して初めて深く知ることができた。

ゼミの参加者は市民、学生、市職員、社協職員と幅広く、前半は講義、後半のグループワークである。初対面の参加者同士も話が弾み、2時間があつという間である。夜の時間帯に自主的に集まって熱心に学ぶ姿に最初は驚いた。



被災地では支援される側だけでなく、支援する側の思いもたくさんある。それぞれの思いを大切にし、お互いに話をする中で進んでいく、それは災害時に限らない。

今後、ゼミで学んだことを日々の業務で生かしていく。そして、来年度もゼミがあれば参加したい。(N. W)

## 阪神・淡路大震災 震災パネル展 ~あの日の記憶を未来へつなぐために~

第1会場 西宮市総合福祉センター(染殿町8-17) 8時45分~21時 ※日曜日は17時まで  
2025年12月15日(月)~2026年1月14日(水) ※休館日 12/21・12/29~1/3

第2会場 塩瀬センター(塩瀬支所)1階(名塩新町1番地)  
2026年1月17日(土)~2026年2月16日(月)  
8時~22時

※いずれも開館時間内、自由にご覧ください。予約不要。

「能登半島地震復興支援」  
福祉事業所製品販売  
12/23(火)・1/13(火)  
11時~14時